



作・画／中野渡 明美

つづく「〇活」

■ コラム

あすへの活力につながった「マッサージ」

今年の母の日のプレゼントに、子どもたちから「エステマッサージ」をいただいた。独身時代以来、33年ぶりの体験。

フットマッサージから、フェイスクレンジング・マッサージまで、普段の仕事でのストレスが飛んでいくかのような2時間余り。半分居眠りをしながらゆったりした気持ちでマッサージを受けていると、後からきたお客様との会話が聞こえてきた。看護師で夜勤明け。既婚、子どもあり。今日は自分のための時間として、フェイスマッサージに来たらしい。そこでは、マッサージだけではなく、世間話から、家族の話、仕事の話と会話に花が咲いている。お顔のケアだけではなく、心のマッサージも。仕事や家族のことを忘れて、自分で働いたお金で自分のためへの投資である。

起業の一つとして、エステサロンを経営している女性たちが青森県内でも増えている。国をあげて多様な生き方・働き方としての「女性の起業」を支援は始めているし、注目もされている。この店の経営者Aさん。お客様にとって、単なるマッサージ師ではなく、健康茶を飲みながら、良き相談者であり、もしかすると等身大のロールモデルかもしれない。そして、こんな「ホッとできる場」が欲しくて、女性たちがここを訪れるのかもしれない。エステサロンで得られる「美」は「身体」のみならず、「こころ」、そして、「明日への活力」にもつながっている！

女性活躍とは、企業の女性管理職が増えることだけではなく、自分の想いを仕事の場で形にしたい「起業女性」が、経済的な自立ができることもその一つ。『応援したい・しなくちゃ!』。横たわり、至福の時を過ごしながら、そんなことを感じた。
(SAKURAKO)

* アピオあおもり秋まつりでは、「女性の活躍応援エリア」で、女性起業家の応援コーナーを設置します。

■ 編集後記

専門的かつ身近に感じていただける内容を意識し取り組みました。皆さまの日常が元気で幸せなものとなりますように！

(小笠原 彩子)

データ上の数値だけではわからない、物事の背景や内実を伝えていきたいと思いました。

(伊藤 尚子)

自分にも周りにも、正直であること。「自分は今、誰のために何がしたいのか？」常に向き合うことが大切です。

(情報誌担当 鈴木)

■ 編集・発行

青森県男女共同参画センター・アピオあおもり
〒030-0822 青森市中央3丁目17-1
TEL 017-732-1085 FAX 017-732-1073
HP <http://www.apio.pref.aomori.jp/gender/>

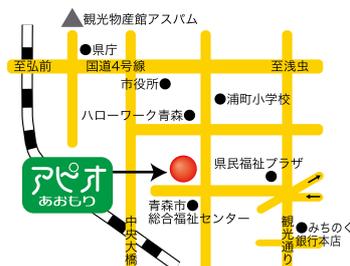


●青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは、指定管理者「青森コミュニティビジネス株式会社」が受託・運営しています。

■ 交通アクセス

市営バス利用

- 中央循環線「アピオあおもり前」下車
 - 青森駅前4番乗場より下記行きで15分
「働く女性の家前」下車、徒歩3分
(市民病院線、横内環状線、問屋町行き、浜田循環線、青森公立大行き)
 - 国道4号線「市役所前」下車、徒歩8分
- ※公共交通機関をご利用の上、ご来館ください。



読者プレゼント 「青森地鶏シャモロックの炊き込みご飯の素」(六戸町提供)を10名様にプレゼントします。詳しくは8ページをご覧ください。